

		事務事業No.		18-	17
事業名	文化施設整備費	会計 一般	款 10	項 5	目 1
政 策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課		
施 策	6-1 生涯学習の推進	係名	生涯学習係		

1 事務事業の目的・内容

事業 目的	対象	利用者	目的（対象がどのような状態になっているか）	文化振興の拠点となる施設の整備・充実を図る
事業内容		総合文化センター等施設の老朽化により、軽微な修繕では対応が難しいものが多くなっていることから、効率的かつ計画的に改修工事等を行う。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
			令和5年度（決算）		令和6年度（決算）		令和7年度（予算）
全体事業費（千円）			31,946		65,593		53,374
財源 内訳	うち一般財源		46		65,593		2,074

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善＜※主管課長記入＞

（1）事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

（2）事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。	③取組の課題	施設の老朽化の状況により、長期保全計画の見直しを適宜行う必要があるが、改修等内容によっては財源確保が困難となるケースが想定される
②R6年度に実施した取り組み	総合文化センターに係る舞台機構改修工事（第3期）を実施、また付属棟の屋根防水工事を実施。	④今後の改善計画	公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設改修にかかる経費の財源検討を進める。施設の適正な維持管理に努める。